

いわてけんちょうしゃさいせいびきほんこうそう 岩手県庁舎再整備基本構想

がいよう
概要 (やさしい版)



1 どんな計画なの?

けんちょうしゃ
県庁舎はできてから60年たつ古い建物で、地震に強くなく、
あんしん つか しんぱい
安心して使うには心配なところがあります。

あんぜん つか
そこで、安全で使いやすくするために、どんな建物をどういう
ほうほう き けいかく かんが
方法でつくるかを決める計画を考えました。

2 どんな建物にしたいの?

けん あんしん つか けんちょうしゃ かんが
県では、みんなが安心して使える県庁舎にしたいと考えて
じしん さいがい あんぜん でんき たいせつ
います。地震や災害がきても安全で、電気やエネルギーを大切
つか ちきゅう たるもの めざ けんみん
に使う、地球にやさしい建物を目指します。また、県民やいろ
ひと あつ きょうりょく ばしょ しょくいん きも
いろな人が集まって協力できる場所にし、職員も気持ちよく
はたら つか たいせつ
働くようにします。みんなが使いやすく、ずっと大切にでき
けんちょうしゃ おも
る県庁舎をつくりたいと思っています。

3 どういう方法にするの?

けん けんちょうしゃ あたら ほうほう ぜんぶ なお あん
県では、県庁舎を新しくする方法として、「全部を直す案」
いちぶ あたら のこ なお あん くら かんが
と「一部を新しくして残りを直す案」の2つを比べて考え、
いちぶ あたら のこ なお あん
「一部を新しくして残りを直す案」
えら を選びました。



4 岩手県の考え方を教えて？

「全部を直す案」は約341億円かかりますが、建物がせまく、災害に強くできないなどの課題があります。一方、「一部を新しくして残りを直す案」は約537億円かかりますが、災害に強い本部や広いスペース、使いやすい場所をつくることができます。最初にかかるお金は多いですが、長く使う間にかかる費用は大きく変わりません。

県では、安全や使いやすさ、これから時代に合った機能を大切にして、「一部を新しくして残りを直す案」を選びました。



意見や感想の提出について

提出方法	<ul style="list-style-type: none">● 郵送(手紙やハガキ)の場合 あて先に「〒020-8570 岩手県 総務部 管財課」と書いて送ってください。住所は書かなくても大丈夫です。● ファックス(FAX)の場合 「019-629-5139」の番号にファックスを送ってください。● 電子メールの場合 「AH0005@pref.iwate.jp」までメールを送ってください。
意見や感想の書き方	<ul style="list-style-type: none">・ 意見や感想の書き方は自由です(決まりはありません)。・ ファックスや電子メールを使って意見や感想を提出する場合は、県のホームページにある回答用紙【やさしい版】を使うと便利です。 <p>https://www.pref.iwate.jp/public_comment/1085836</p>